

#### ④魚類分布状況

魚類分布状況調査は、ブイ設置前に概略調査、設置1ヶ月後に定点調査、及びトランセクトライン調査を行った。調査位置図は図-7, 8に示し、調査結果を表-11~13に示した。概略調査結果ではいずれの地点でもサンゴ礁性のスズメダイ類、チョウチョウオ類、ベラ類が優占したが、st. A、st. Bではハマフエフキも確認された。定点調査では12科43種の魚類が確認されたが、全体として優占したのはスズメダイ類、ベラ類のサンゴ礁性魚類であった。調査定点別にみるとst. 3、st. 7ではサンゴ礁がよく発達しているため出現魚類数が多かったが、音響給餌ブイ付近のst. 9では砂質底であるため魚類はほとんどみられず所々にみられるサンゴ塊にスズメダイ類のみみられる程度であった。トランセクトライン調査の結果をみると優占する魚類はスズメダイ類、ベラ類で概略調査、定点調査の結果と同様であった。調査ライン毎にみるとL-1では魚類はまったく確認できなかったが、これはL-1が砂質底上に位置していたためである。L-2の-50~150、L-3の-50~100、L-4の-50~150では魚類はほとんど出現しなかったが、これもこの間が砂質底であったためで、これ以降は調査ラインがサンゴ礁域を通過したため魚類の出現が増加した。以上当海域において音響給餌ブイが設置された前後の魚類相はサンゴ礁域ではスズメダイ類、チョウチョウオ類、ベラ類のサンゴ礁性魚類が主体で、音響給餌ブイ設置地点周辺の砂質底域では魚類はほとんどみられない海域であった。

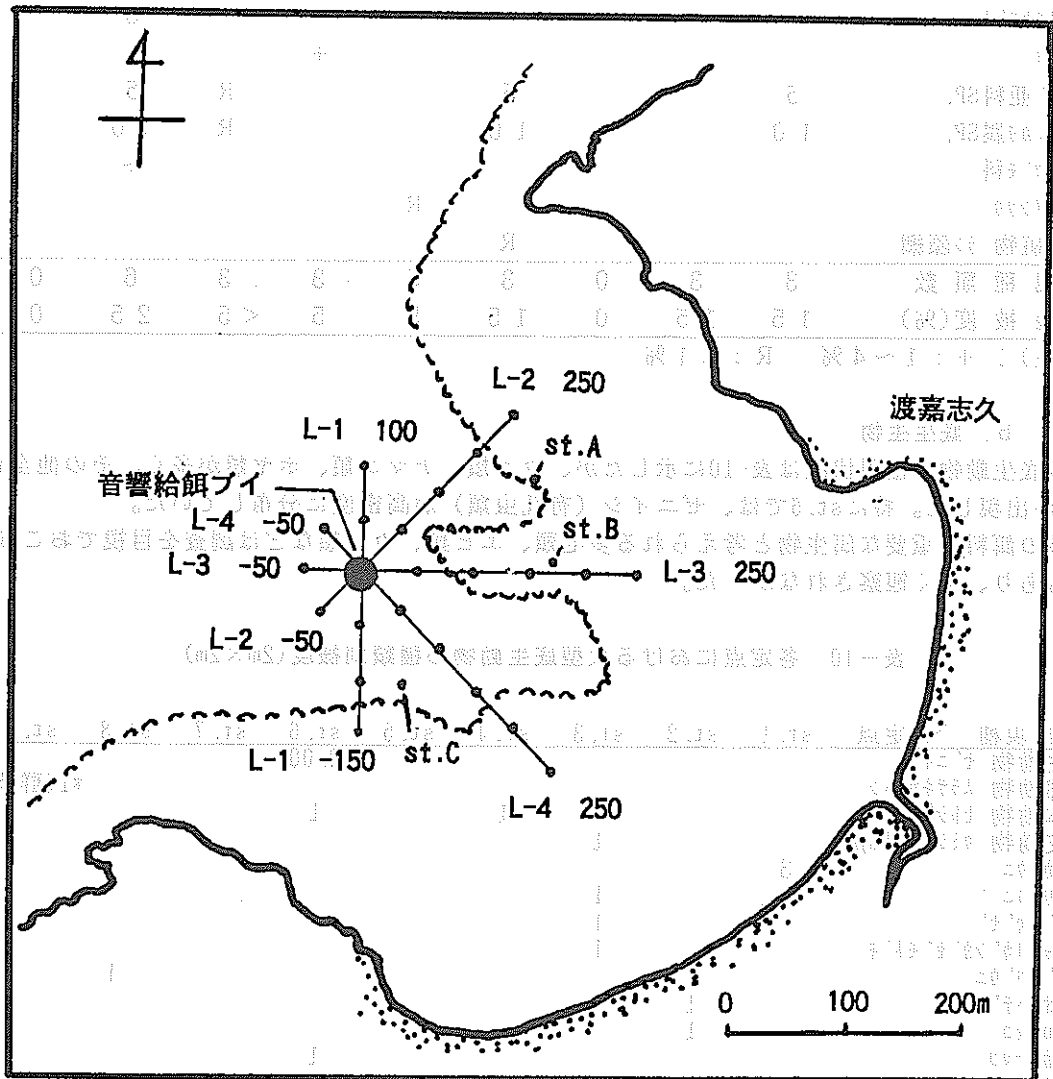


図-8 魚類相調査位置図

(表一) 概略調査における魚類の出現状況(一)

出現種	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	定	点	出	
											st. A	st. B	st. C	類
スズキ目科											○	○	○	時
ミツボシシロズメダイ											○	○	○	時
アマミスズメダイ											○	○	○	時
テハスズメダイ											○	○	○	時
ソラスズメダイ											○	○	○	時
フタスズメダイ											○	○	○	時
ムリスズメダイ											○	○	○	時
ルホシスズメダイ											○	○	○	時
ハナ科											○	○	○	時
シロタスキハナ											○	○	○	時
トカラハナ											○	○	○	時
ヤマフキハナ											○	○	○	時
オトメハナ											○	○	○	時
セナシハナ											○	○	○	時
シチセンハナ											○	○	○	時
カンムリハナ											○	○	○	時
シロタレクチハナ											○	○	○	時
フタ目科											○	○	○	時
イロフタ目											○	○	○	時
オビフタ目											○	○	○	時
ハケフタ目											○	○	○	時
チョウチョウウオ科											○	○	○	時
チョウチョウウオ											○	○	○	時
ミスジチョウチョウウオ											○	○	○	時
ミナミハタテグイ											○	○	○	時
ヤリカタキ											○	○	○	時
イッテンチョウチョウウオ											○	○	○	時
ニサ目科											○	○	○	時
クロモンツキ											○	○	○	時
ハク科											○	○	○	時
カンモンハク											○	○	○	時
ユカタハク											○	○	○	時
ハラハク											○	○	○	時
ニジハク											○	○	○	時
コクハンアラ											○	○	○	時
オシロハラハク											○	○	○	時
クチスジハク											○	○	○	時
アカハク											○	○	○	時
キンチャク目科											○	○	○	時
タテシマキンチャク目											○	○	○	時
タテシママヤコ											○	○	○	時
ヒメジ科											○	○	○	時
モンツキアカヒメジ											○	○	○	時
オシサン											○	○	○	時
イトヨリ科											○	○	○	時
フタスジクマカシラ											○	○	○	時
モンガラカワハキ科											○	○	○	時
モンガラカワハキ											○	○	○	時
アカモンガラ											○	○	○	時
コハンザメ科											○	○	○	時
コハンザメ											○	○	○	時
フエフキ目科											○	○	○	時
ハマフエフキ											○	○	○	時

表-12 各定点における魚類の出現状況(個体数/20分)

出現種	定点	st.1	st.2	st.3	st.4	st.5	st.6	st.7	st.8	st.9
ハク科	ミナミイソハク		1	1						
ヒメジ科	オジサン			1	2	2		1	0	2
	マルクチヒメジ							1		
イトヨリタイ科	フクスジタマガシラ									5
チョウチョウウオ科	フライチョウウオ					1				
	スミツキトサマガイ	1			1	1				
	カガミチョウウオ	1			2				1	
スズメタイ科	オキナワスズメタイ								5	
	ルリホシスズメタイ									3
	シリキルリスズメタイ	2	0	8	1	0	100	1	2	0
	ルリスズメタイ			2				1	0	
	レモンズズメタイ			2				3	2	5
	ネッタイスズメタイ			8	5		5			
	ニセネッタイスズメタイ			5	2		2	0	2	3
	メカネスズメタイ			3			2	0	5	
	クロメカネスズメタイ							1		
	デバズズメタイ					100				
	クロスズメタイ			1						2
	アマミスズメタイ			3	0			2	5	0
	ミツホシクロスズメタイ			1	0	6	1	0	3	0
	オキビツチ									2
	ミスジリュウキュウスズメタイ			3						
	フクスジリュウキュウスズメタイ			2		5	100	2	3	1
	ヒレナガスズメタイ									3
	アサトスズメタイ									4
	クノミ				2			2	3	
ヘラ科	ヤマブキヘラ			3	2	1		2	3	2
	セナシヘラ			2						2
	クキヘラ									2
	カンムリヘラ									2
	ミツホシキウセン			1			1	0		
	カザリキウセン			1				2		1
フダタイ科	フダイsp.							1	3	0
ツノダシ科	ツノダシ						1		1	
ニザタイ科	ニザタイ			2					5	
	テングハキ						1			
	クロクニニザタイ						1			
トナリス科	オグロトナリス						1			
モンガラカワハキ科	モンガラカワハキ						1			
	ツマジロモンガラ							1		1
	ムスメハキ									1
出現種類数		14	9	8	16	3	9	16	14	3
出現個体数		91	30	31	435	1	28	165	65	23

表-13 トランセクトライン調査における魚類の出現状況(1)

出現種	L-1					L-2					L-3					L-4				
	-150	-100	-50	0	50	-150	-100	-50	0	50	-150	-100	-50	0	50	-150	-100	-50	0	50
イトダケイ科																				
カガチイトダケイ																				
ハダ科																				
ワサビ																				
アサギ																				
ヒシ科																				
オダコ																				
フエ科																				
ウメトキ																				
イサ科																				
コダ																				
イトヨリ科																				
ワサビ																				
チヨチヨ科																				
サリガキ																				
スミツキトサダ																				
ニセアライチヨチヨ																				
カミチヨチヨ																				
スダ科																				
シキリ																				
ベニ																				
ネ																				
ニ																				
サ																				
テ																				
ワ																				
シ																				
シ																				
シ																				
シ																				
ワ																				
カ																				
ロ																				
ロ																				

表-13 トランセクトライン調査における魚類の出現状況(2)

表-13 トランセクトライン調査における魚類の出現状況(2)

出現種	L-1				L-2				L-3				L-4							
	-150	-100	-50	0	50	100	150	200	-50	0	50	100	150	200	-50	0	50	100	150	200
ヒナガシ																				
トウカマシ																				
ハナ科																				
タカハナ																				
ヤマハナ																				
セシジハナ																				
カザリキョウ																				
ミツホシキョウ																				
スミツハナ																				
ホウリクハナ																				
アダ科																				
ヒナガシ																				
ハナアダ																				
アダISP.																				
ツリダシ																				
ニガシ																				
モリガハナ科																				
ツマシモリガ																				
カハナ科																				
ノギハナ																				
アダ科																				
サナミガ																				
出現種数	0	0	0	0	0	0	0	17	21	0	0	0	13	20	18	1	0	0	0	13
	0	0	0	0	0	0	0	17	21	0	0	0	13	20	18	1	0	0	0	13